

カセットプレーヤー WM-EK3 ラジオカセットプレーヤー WM-FK5

取扱説明書・保証書/Operating Instructions/xxxx

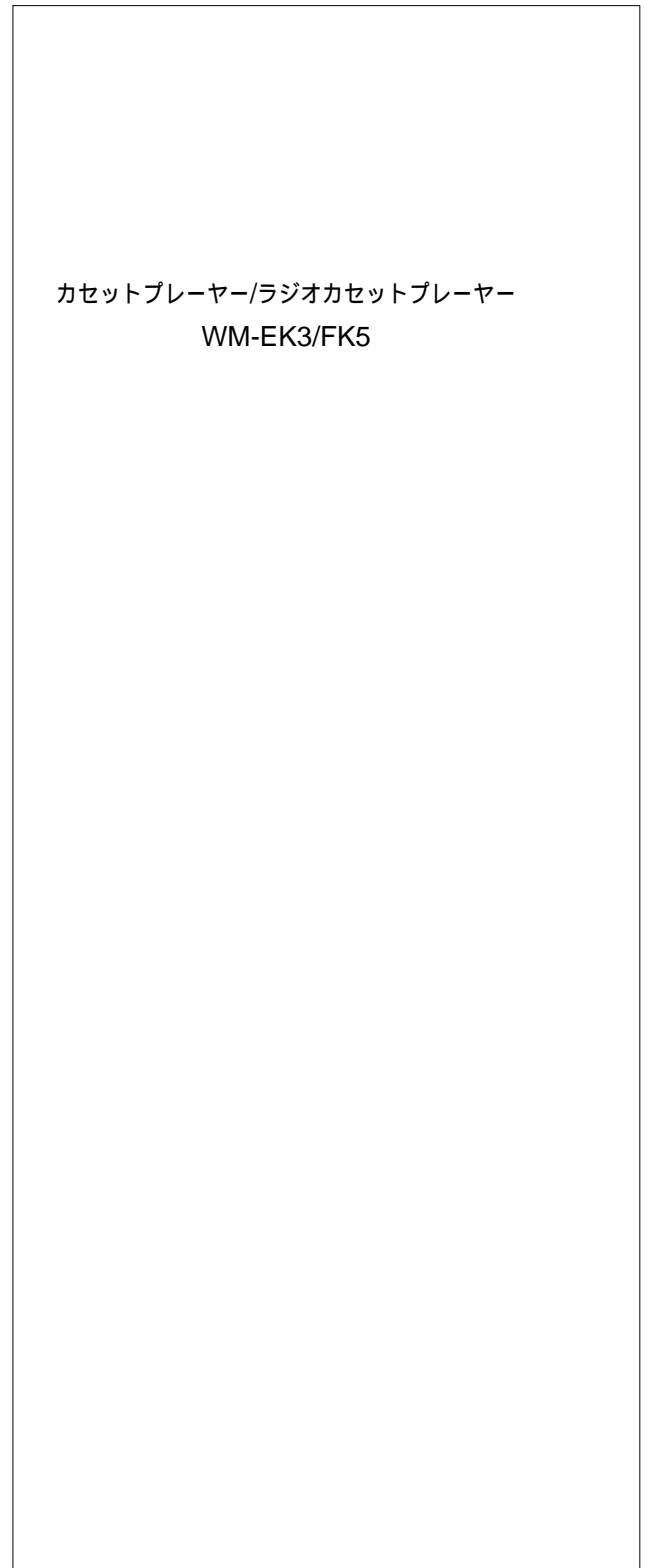
お買い上げいただきありがとうございます

警告 電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。この取扱説明書と別冊の「安全のために」をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。



WALKMAN WALKMANはソニー株式会社の登録商標です。WALKMAN is a registered trademark of Sony Corporation. xxx

Sony Corporation ©1999 Printed in Malaysia



主な特長

- ・胸元すっきり。腰にぶらさげることができ、ファッションにマッチするキーホルダー型リモコン付属。グローブ搭載。
- ・ドルビー[®]NR、MEGA BASS、GROOVE搭載。
- ・本体とカラマツマツしたネックバンドスタイルのヘッドホン。
- ・単体でも気軽にラジオを楽しめるFM/AMラジオ付きリモコン(FK5のみ)。

*ドルビーノイズリダクションはドルビーラボラトリーズライセンスコーポレーションからの実施権に基づき製造されています。ドルビー、DOLBY及びデジタルID記号DDはドルビーラボラトリーズライセンスコーポレーションの商標です。

保証書とアフターサービス

保証書

- ・所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保存してください。
- ・保証期間はお買い上げ日より1年間です。

アフターサービス

調子が悪いときはまずチェックをこの説明書をもう一度ご覧になってお調べください。

それでも具合の悪いときはサービスへお買い上げ店または添付の「ソニ-ご相談窓口のご案内」にあるお近くのソニ-サービス窓口にご相談ください。

保証期間中の修理は保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。

保証期間経過後の修理は修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理させていただきます。

部品の保有期間について
当社ではカセットプレーヤーの補修用性能部品(製品の機能を維持するために必要な部品)を、製造打ち切り後最低6年間保有しています。この部品保有期間を修理可能な期間とさせていただきます。保有期間が経過した後も、故障箇所によっては修理可能な場合がありますので、お買い上げ店またはサ-ビス窓口にご相談ください。なお、補修用性能部品の保有期間は通商産業省の指導にもよるものです。

安全のために

警告

・乾電池はコイン、キー、ネックレスなどの金属類と一緒に携帯・保管しないでください。乾電池の+と-が金属でつながるとショートし、発熱することがあります。

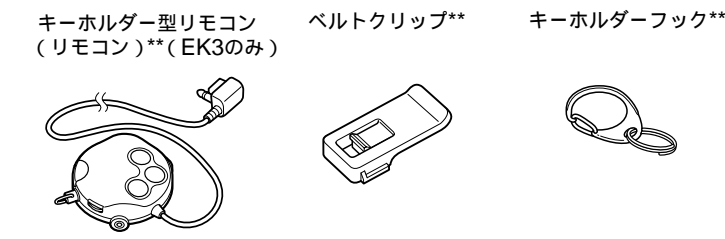
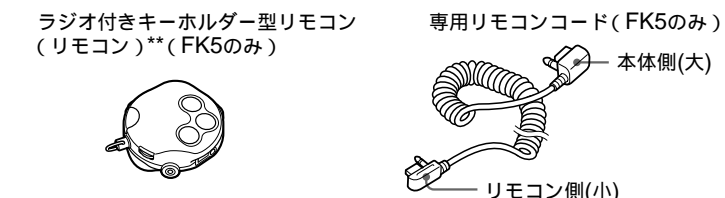
付属のリモコンに別売りのヘッドホンを接続する場合は、ステレオミニプラグのものをお使いください。マイクロプラグのものは使えません。

Sony online <http://www.world.sony.com/>

「Sony online」は、インターネット上のソニーのレクトロニクスとエンターテインメントのホームページです。

ソニー株式会社 〒141-0001 東京都品川区北品川6-7-35
お問い合わせはお客様ご相談センターへ
●東京(03)5448-3311 ●名古屋(052)232-2611 ●大阪(06)6539-5111

付属品を確かめる



取扱説明書・保証書
ソニ-ご相談窓口のご案内

* 付属のマンガン乾電池はお試用です。購入の場合はニッケル乾電池をおすすめします。

**ご注意
ベルトなどに取り付ける際は、落下に充分ご注意ください。

安全のために

警告

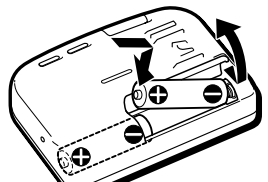
・乾電池はコイン、キー、ネックレスなどの金属類と一緒に携帯・保管しないでください。乾電池の+と-が金属でつながるとショートし、発熱することがあります。

付属のリモコンに別売りのヘッドホンを接続する場合は、ステレオミニプラグのものをお使いください。マイクロプラグのものは使えません。

準備する

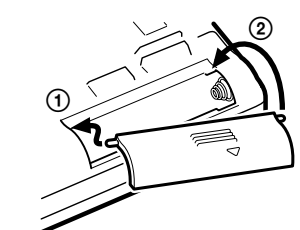
1 乾電池を入れる

単3形乾電池 2本 を、図のように⊕と⊖の向きを正しく入れてください。



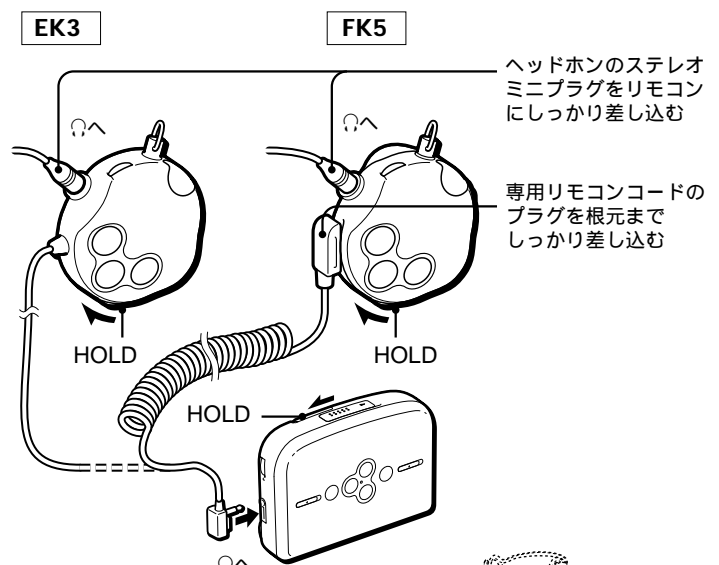
ご注意
乾電池は、別売りのニッケル乾電池のご使用をおすすめします。

電池ぶたは、落としたり、無理な力を加えたりするとはずれることがあります。そのときは下の図のようにはめ直してください。

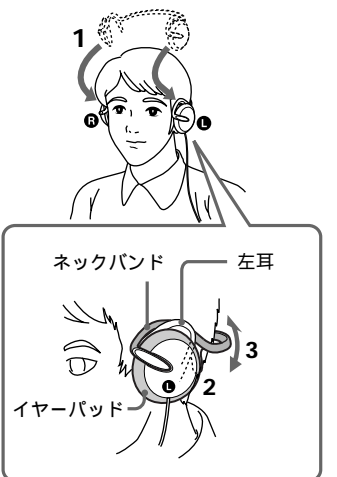


ラジオ付きリモコンを単体で使うときは (FK5のみ)
ラジオ付きリモコンにも電池が必要です。詳しくは「ラジオを聞く」をご覧ください。
リモコンを本体につないでいるときは、リモコンの電池は必要ありません。

2 リモコンをつなぎ、ホールドを解除する

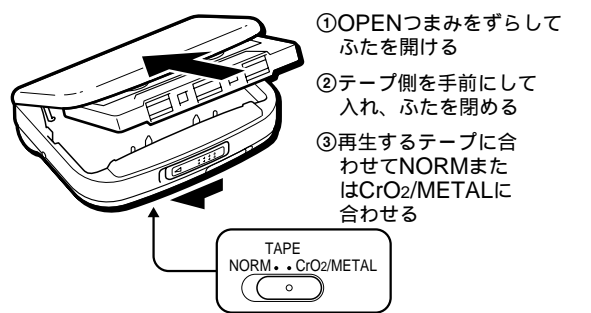


ヘッドホンの正しい装着方法
1 頭の後ろにネックバンドをかける。コードは左側に出るようにします。
2 左耳をイヤープッド(外側に①の表示)とネックバンドの間に、右耳もイヤープッド(外側に②の表示)とネックバンドの間にはさむ。
3 ネックバンドの角度を調節して、ヘッドホンが耳にうまくあたるようにする。

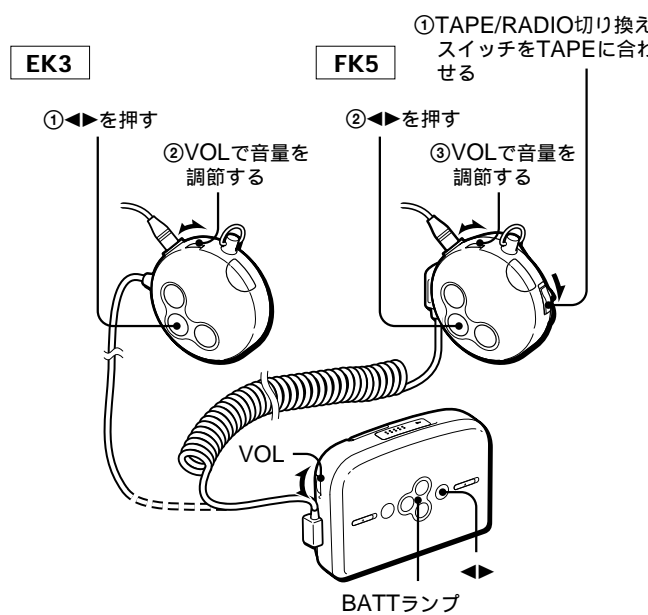


テープを聞く

1 カセットを入れる



2 再生する



本体で音量調節するときは、リモコンのVOLつまみを最大にします。リモコンで音量調節するときは、本体のVOLつまみを6分目程度にします。

その他のテープ操作

操作	押すボタン	動作の確認音
再生面の切り換え*	再生中に◀▶	ふた側(FWD)の面スタート ビ 本体側(REV)の面スタート ビビ
停止	■	ビ
早送り**	停止時にFF	ビ
巻き戻し**	停止時にREW	ビ
早送りして反対面を再生	再生中にFF	ビ ビ、ビ、...
再生(スキップリバース)		
巻き戻して最初から再生(オートプレイ)	再生中にREW	ビビ ビビ、ビビ、...

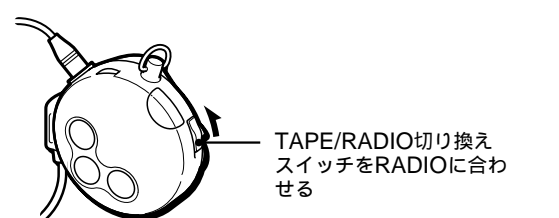
*再生中にテープの終わりまで来ると、自動的に反対面を再生します。
**早送り、巻き戻し時は、テープの終わりまで来ると自動的に停止します。

ご注意
・カセットがぶたを開けるときは、BATTランプが点灯したことを確認してからOPENつまみをずらしてください。BATTランプ点灯中にカセットがぶたを開けると、テープがたるみ、テープを傷めるおそれがあります。
・(FK5のみ)TAPE/RADIO切り換えスイッチがRADIOになっていると、本体、リモコンともテープ操作はできません。

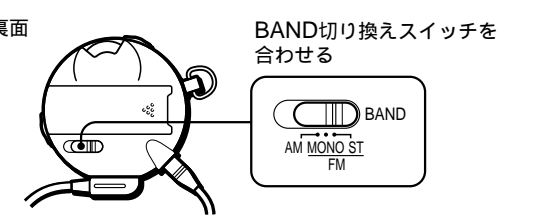
ラジオを聞く (FK5のみ)

リモコンを本体につないで使う場合は、リモコンに電池を入れる必要はありません。

1 ラジオをつける

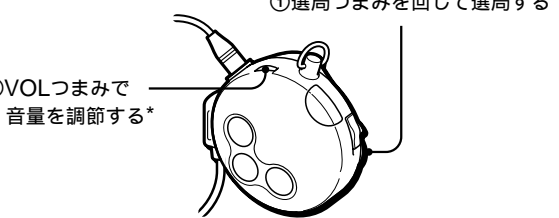


2 FM、AMを選ぶ



ステレオ放送を聞くときはFMのステレオ放送を聞くときは、BAND切り換えスイッチをFM ST (ステレオ)に合わせます。雑音が多いときはFM MONO (モノラル)にすると聞きやすくなりますが、ステレオではなくなります。また、AMはステレオにはなりません。

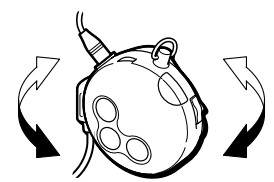
3 放送局を選ぶ



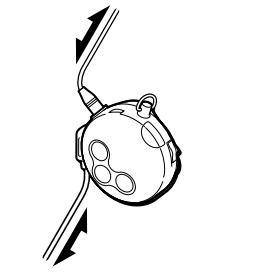
*ラジオの音量はリモコンでのみ調節できます。なお、音量を完全にしぼり切ることにはできません。

ラジオを消すには
TAPE/RADIO切り換えスイッチをTAPEに合わせます。

受信状態をよくするには
AM放送
ラジオ付きリモコンにアンテナを内蔵しているため、リモコンの向きや位置を変えて、最も良く受信できる向きにしてお聞きください。



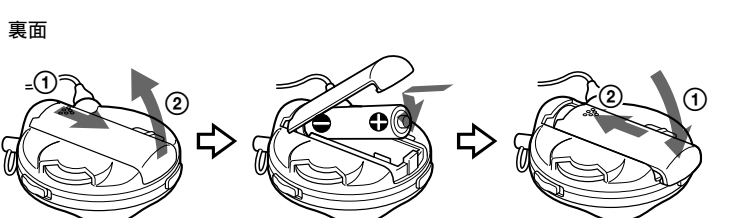
FM放送
ヘッドホンとリモコンのコードがアンテナになっているので、できるだけばして使います。



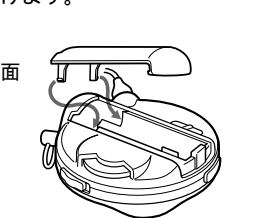
ご注意
・ラジオを聞いているときには、テープ操作はできません。
・リモコンを他のラジオやテレビ、コンピューターなどに近づけると、本機のラジオに雑音が入ることがありますので、離してお使いください。

ラジオを単体で使うには
リモコンは本体からはずしても、単体のラジオとして使えます。このときには、リモコンに電池を入れてください。

乾電池を入れる
単4形乾電池(別売り)を、⊕と⊖の向きを正しく入れてください。図のように必ず⊖側から入れてください。



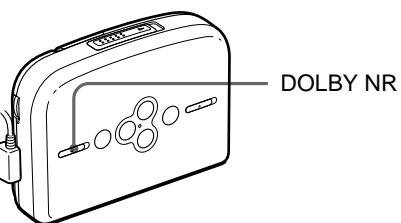
電池ぶたがはずれたときは
図のように取り付けます。



ご注意
・リモコンが本体につながっているときは、リモコンに電池が入っていても、電源は本体から供給されます。

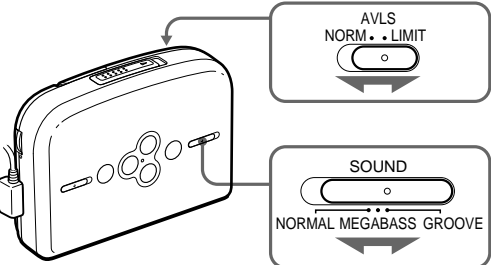
▶その他の機能を使う

ドルビーB NRで録音したテープを聞く



本体前面のDOLBY NRスイッチをONにします。録音の特性にあわせて再生ができます。ドルビーB NRを使わずに録音したテープの場合にはOFFにします。

好みの音に調節する(テープ再生時のみ*)



* (FK5のみ)ラジオ受信時には、好みの音には調節はできません。
□ **低音を強調する**
本体のSOUNDスイッチをMEGA BASSまたはGROOVEに合わせます。GROOVEの方が低音がより強調されます。音がはずんだように聞こえる曲ではNORMALに合わせます。

GROOVE対応のヘッドホン(別売り:別売りアクセサリ-参照)をお使いになると、さらに低音を強調することができます。

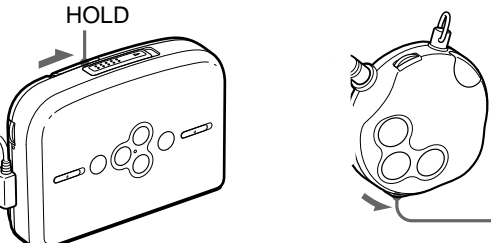
ご注意
音量を上げると、MEGA BASS、GROOVEの効果は減少します。

□ 音もれを抑え耳にやさしい音にする (AVLS - オート・ボリューム・リミッター・システム - 快適音量)

裏面のAVLSスイッチをLIMITにします。低音が強調された曲で音が波打つように聞こえるときは、音量を下げてください。

AVLSを解除するには
AVLSスイッチをNORMにします。

誤操作を防ぐ(ホールド機能)



本体またはリモコンのHOLDスイッチを矢印の方向にずらして、それぞれの誤操作を防ぎます。

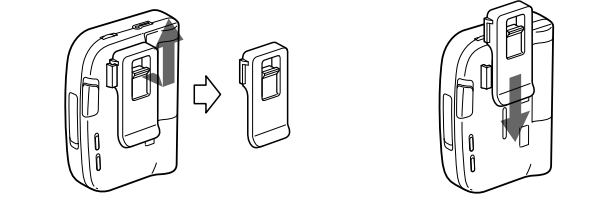
ご注意 (FK5のみ)
リモコンのホールド機能が働くのはテープ操作のみです。ラジオの誤操作は防げません。

ベルトなどにつけて使う

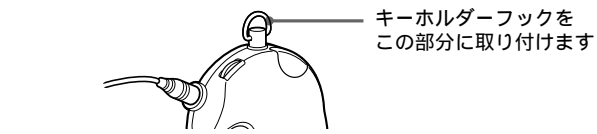
ベルトクリップを使うには

本体をベルトにはさんでお使いください。

はずすには



キーホルダーフックを使うには



▶電源

乾電池の取り替え時期は

本体の電池が消耗すると、テープ走行が不安定になったり、雑音が多くなり、本体前面のBATTランプが暗くなります(FK5ではテープ使用時のみ)。また、ラジオの音が小さくなったり、はずんだりします(FK5のみ)。この場合は、乾電池を2本とも新しいものと交換してください。

FK5のみ：リモコンの電池が消耗すると、ラジオを単体で使用したときに、ラジオの音が小さくなったり、はずんだりします。その場合は、乾電池を新しいものと交換してください。

		
電池の持続時間(本体)		(EIAJ)*
使用電池	テープ再生時	ラジオ受信時
ソニーアルカリ乾電池LR6(WM)	約24時間	約70時間
ソニーマンガン乾電池R6P(SR)	約7.5時間	約25時間
		
電池の持続時間(リモコン)(FK5のみ)		(EIAJ)*
使用電池	ラジオ受信時	
ソニーアルカリ乾電池LR03(SG)	約30時間	
ソニーマンガン乾電池R03(SB)	約14時間	

*EIAJ(日本電子機械工業会)規格による測定値です。(ソニーHFシリーズカセットテープ使用)

ご注意
*電池持続時間は、使用条件によって短くなる場合があります。
*(FK5のみ)リモコンを本体につないで使う場合は、リモコンに電池を入れる必要はありません。

▶その他

お手入れ

よい音でテープを聞くために

10時間程度使ったら、別売りのクリーニングテープ(CHK-1W)でヘッド、ピンチローラーをきれいにしてください。

クリーニングテープは指定のものをお使いください

他のクリーニングテープを使うと故障の原因となることがあります。

本体表面が汚れたときは
水気を含ませた柔らかい布で軽くふいたあと、からぶきします。シンナーやベンジン、アルコールは表面の仕上げを傷めますので使わないでください。

ヘッドホンおよびリモコンのプラグのお手入れについて

常によい音でお聞きいただくために、プラグをときどき柔らかい布でからぶきし、清潔に保ってください。汚れていると、雑音の原因になることがあります。

使用上のご注意

取り扱いについて

- 落としたり、強いショックを与えたりしないでください。故障の原因になります。
- リモコンやヘッドホンのコードを強く引っばらないでください。
- 次のような場所には置かないでください。
 - 温度が非常に高いところ(60　以上)。
 - 直射日光のあたる場所や暖房器具の近く。
 - 窓を閉めきった自動車内(特に夏季)。
 - 風呂場など湿気の多いところ。
 - 磁石、スピーカー、テレビなど磁気を帯びたものの近く。
 - はこりの多いところ。
- 長い間本機を使わなかったときは、お使いになる前に数分間再生状態にしてお直ししてください。
- 長時間テープについて90分をこえるテープは非常に薄く伸びやすいので、こきざみな走行、停止、早送り、巻き戻しなどを繰り返さないでください。テープが機械に巻き込まれる場合があります。

ヘッドホンについて

付属のヘッドホンは、音量を上げすぎると音が外に漏れます。音量を上げすぎず、まわりの人の迷惑にならないように気をつけましょう。雑音の多いところでは音量を上げてしまいがちですが、ヘッドホンで聞くときはいつも呼びかけられて返事ができるくらいの音量を目安にしてください。

リモコンについて

付属のリモコンは本機専用です。また、他機種に付属のリモコンで本機の操作はできません。リモコンコードについて(FK5のみ)
付属のリモコンコードは本機のリモコン専用です。他機種に接続すると、故障の原因になることがあります。

万一故障した場合は、内部を開けずにお買い上げ店またはソニーサービス窓口にご相談ください。

主な仕様

カセットプレーヤー部・共通部	
トラック方式	コンパクトカセットステレオ
周波数範囲	DOLBY NR OFF時　40～14,000 Hz (EIAJ)*
出力端子	ヘッドホンジャック(専用リモコンジャック)1個 <p>負荷インピーダンス　8～300</p>
実用最大出力(DC時)	5 mW + 5 mW (EIAJ 24　) (テープ再生時)
電源	本体：DC 3 V <p>単3形乾電池 2個</p> <p>ラジオ付きリモコン(FK5のみ)：DC 1.5 V <p>単4形乾電池 1個(単体使用時)</p></p>
電池持続時間(EIAJ)	乾電池の持続時間については「電源」をご覧ください。
最大外形寸法	本体：約115.5 × 83.5 × 32.5 mm (幅/高さ/奥行き) <p>ラジオ付きリモコン (FK5のみ)：約53 × 60 × 22.5 mm (幅/高さ/奥行き)</p>
質量	本体：約135 g <p>ご使用时　約215 g (乾電池2本、テープ C-60HF含む)</p> <p>ラジオ付きリモコン(FK5のみ)：約30 g (乾電池除く) <p>約40 g (乾電池 1本含む)</p></p>
*EIAJ(日本電子機械工業会)規格による測定値です。	

ラジオ部 (FK5のみ)	
受信周波数 (日本国内)	FM (ステレオ) : 76.0～90.0MHz <p>AM (モノラル) : 531～1,710kHz</p>
別売リアクセサリー	
クリーニングテープ CHK-1W、ステレオイヤーレシーバー(ヘッドホン)** MDR-ED238SP (GROOVE対応)、MDR-E888SP、MDR-EX70SL	
本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。	

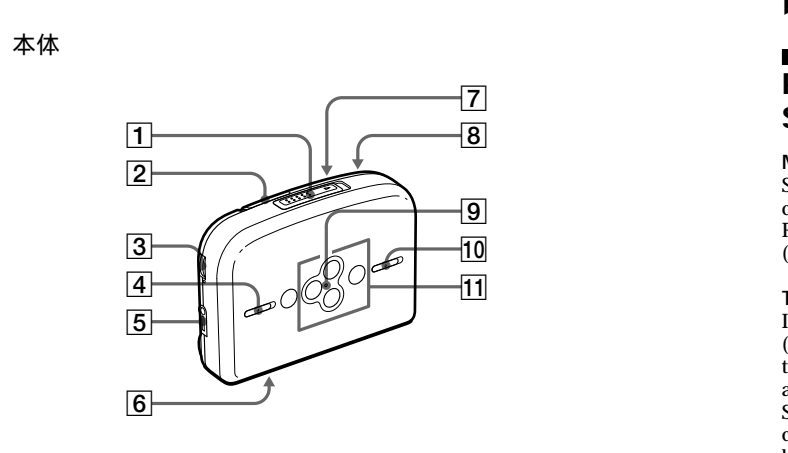
**ヘッドホンは、本体の⌘ジャックに直接つなくときも、リモコンにつなくときも、ステレオミニプラグのものをお求めください。

故障かな？

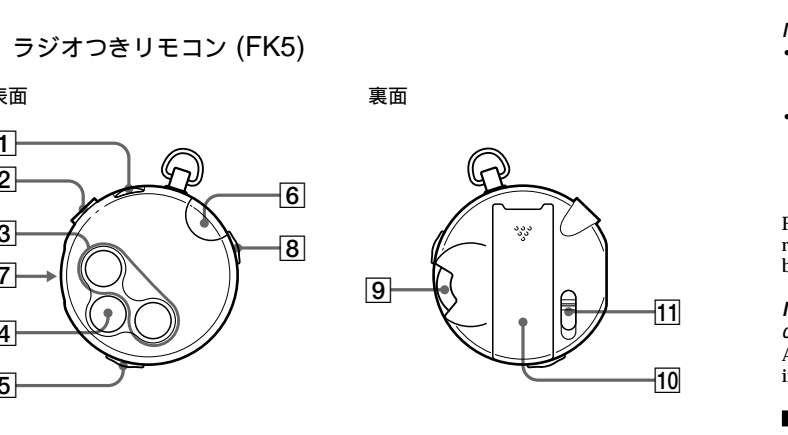
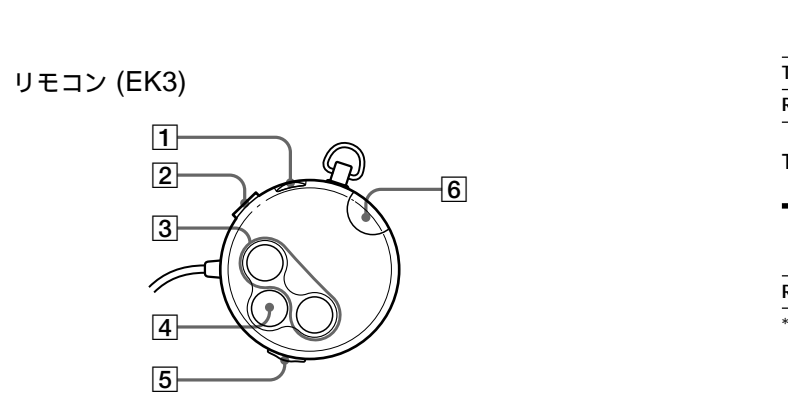
故障とお考えになる前に、次のような点をご確認ください。

テープ / 共通		
症状	原因	処置
テープ操作ができない	本体またはリモコンのホールド機能が働いている。	ホールドを解除する。
	リモコンのTAPE/RADIO切り換えスイッチが「RADIO」になっている(FK5のみ)。	「TAPE」に合わせる。
	本体の電池が消耗している。または電池が入っていない。	本体の乾電池を2本とも新しいものと交換する。(FK5でリモコンに新しい電池が入っていても、テープ操作はできません。)
雑音が入ることがある	近くで携帯電話などの電波を発する機器を使用している。	携帯電話などから離して使用する。
音量が大きくない	AVLSが働いている。	AVLSスイッチをNORMICにする。
音が途切れる	ヘッドホンのプラグが汚れている。	ヘッドホンのステレオミニプラグおよびリモコンのプラグをきれいにクリーニングする。
雑音がある	乾電池が消耗している。	本体の乾電池を2本とも新しいものと交換する。FK5でラジオ単体で使っているときは、リモコンの電池を新しいものと交換する。
ラジオ(FK5のみ)		
症状	原因	処置
ラジオ操作ができない	リモコンのTAPE/RADIO切り換えスイッチが「TAPE」になっている。	「RADIO」に合わせる。
リモコンに新しい乾電池を入れたが動作しない	リモコンが本体とつながっていない、本体に消耗した電池が入っている。	リモコンを本体からはずす。(ラジオ単体で使うとき)または本体の乾電池を2本とも新しいものと交換する。
VOLつまみを回しても音量が変わらない(ラジオ単体使用中)	ヘッドホンのプラグをリモコンジャック側に差し込んでいます。	⌘ (ヘッドホン)ジャックに差す。

各部のなまえ



- Ⓐ オープン
- Ⓑ OPEN (カセットぶた開け) つまみ
- Ⓒ HOLD (誤操作防止) スイッチ
- Ⓓ VOL (音量調節) つまみ
- Ⓔ DOLBY NRスイッチ
- Ⓕ ⌘ (ヘッドホン) ジャック
- Ⓖ 電池入れ
- Ⓙ TAPE (NORM・CrO₂/METAL) 切り換えスイッチ
- Ⓚ AVLSスイッチ
- Ⓛ BATT (電池残量表示) ランプ
- Ⓜ SOUND (NORMAL・MEGA BASS・GROOVE) スイッチ
- Ⓝ テープ操作ボタン(◀▶、■、FF、REW)



- Ⓐ ボリューム
- Ⓑ VOL (音量調節) つまみ
- Ⓒ ⌘ (ヘッドホン)ジャック
- Ⓓ FF(早送り)、REW(巻き戻し)ボタン
- Ⓔ ◀▶(再生)ボタン
- Ⓕ HOLD (誤操作防止)スイッチ
- Ⓖ ■(停止)ボタン
- Ⓙ リモコンジャック (FK5のみ)
- Ⓚ TAPE/RADIO切り換えスイッチ (FK5のみ)
- Ⓛ 選局つまみ (FK5のみ)
- Ⓜ 電池入れ (FK5のみ)
- Ⓝ BAND(AM・FM/MONO・FM/ST 選択)スイッチ (FK5のみ)

English

▶Getting Started

Preparing a Power Source

Main unit
Slide and open the battery compartment lid, and insert two R6 (size AA) dry batteries (supplied) with correct polarity.

Tuner-remote control (FK5 only)
Insert one R03 (size AAA) battery (not supplied) when using the tuner-remote control separately as a radio.
Slide and open the battery compartment lid and insert the battery with correct polarity.

When to replace the batteries
Main unit: When the battery weakens, tape playback will become unstable and noisy and the BATT lamp will dim (for FK5, only when playing a tape). Radio reception will become weak or distorted (FK5 only). Replace the batteries with new ones.
Tuner-remote control (FK5 only): Replace the battery when radio reception becomes weak or distorted.

Battery life (Approx. hours)		
Main unit	(EIAJ)*	
	Sony alkaline LR6 (WM)	Sony R6P (SR)
Tape playback	24	7.5
Radio (FK5 only)	70	25

Tuner-remote control (FK5 only)	(EIAJ)*	
	Sony alkaline LR03 (SG)	Sony R03 (SB)
Radio	30	14

* Measured value by the standard of EIAJ (Electronic Industries Association of Japan). (Using a Sony HF series cassette tape)

Notes

- The battery life may shorten depending on the operation of the unit.
- When using the tuner-remote control attached to the main unit, you do not need to install the battery in the remote control.

For maximum performance we recommend that you use alkaline batteries.

If the battery compartment lid comes off
Attach it as shown in the illustrations in the Japanese manual.

To wear on your belt

Main unit
With the supplied belt clip, you can wear your Walkman on a belt for convenient use.

Remote control
Attach the supplied key holder hook to the remote control so that you can wear it on your belt.

Connecting the Headphones

- Connect the stereo mini plug firmly to the remote control.
- (FK5 only) Connect the remote control cord firmly to the remote control.
- Connect the remote control to ⌘.
- Wear the "L." marked side to the left ear and the "R." marked side to the right ear. If the headphones do not fit to your ears or the sound is unbalanced, adjust the headphones to fit to your ears firmly (See the illustration in the Japanese manual).

▶Operating the Walkman

Playing a Tape

- Open the cassette holder and insert a cassette.
- Set the TAPE selector to select NORM or CrO₂/METAL to match the tape type.
- Make sure the HOLD function is turned off. If it is on, slide the HOLD switch to turn it off.
- (FK5 only) Set TAPE/RADIO to TAPE.
- Press ◀▶ (play) to start playing then adjust the volume.

When adjusting the volume on the Walkman
Set the VOL control on the remote control at maximum.

When adjusting the volume on the remote control
Set the VOL control on the Walkman slightly above the appropriate level.

Note on the cassette holder
When opening the cassette holder, make sure the BATT lamp is turned off, then slide the OPEN switch. If the cassette holder is opened when the BATT lamp is on, the tape may loosen and be damaged.

Note on the TAPE/RADIO selector (FK5 only)
if the TAPE/RADIO switch is set to RADIO, tape operation is deactivated both from the main unit and the remote control.

To	Press
Play the other side	◀▶ (play) during playback
Stop playback*	■
Fast forward**	FF during stop
Rewind**	REW during stop

Play the same side from the beginning (Rewind Auto Play function)	REW during playback
Play the other side from the beginning (Skip Reverse function)	FF during playback

* Playback will switch automatically to the opposite side when the tape reaches the end of the side.

** Fast forward/rewind will stop automatically when the tape reaches the end of the side.

Listening to the Radio (FK5 only)

When using the tuner-remote control attached to the main unit, you do not need to install the battery in the remote control.

- Set TAPE/RADIO to RADIO to turn on the radio.
- Slide BAND to select FM or AM.

When listening to stereo broadcast
Set BAND to FM ST (stereo). Set it to FM MONO (monaural) when reception is poor. AM broadcasts are received only in monaural.

- Turn the tune dial to select a station. Adjust the volume with VOL. The radio volume can only be adjusted on the remote control. Note that the volume cannot be completely turned down.

To turn off the radio

Set TAPE/RADIO to TAPE.

To improve reception

- For FM:** The headphones cord and the remote control cord act as the antenna. Use them stretched for better reception.
- For AM:** An antenna is built into the tuner-remote control. Turn around or adjust the position of the remote control for optimum reception.

Notes

- Tape operation is deactivated when TAPE/RADIO is set to RADIO.
- Reception may become poor if the tuner-remote control is used near other radios, television sets, computers, etc. Use it away from such equipment.

To use the tuner-remote control separately

The tuner-remote control can be used individually as a radio when disconnected from the main unit. In this case, insert a battery in the remote control as described in "Preparing a Power Source".

Note

- When the tuner-remote control is connected to the main unit, the power will be supplied from the main unit even when a battery is installed in the remote control.

Using Other Functions

To play a tape recorded with Dolby® NR system

Set DOLBY NR to ON.

- Dolby noise reduction manufactured under license from Dolby Laboratories Licensing Corporation. "DOLBY" and the double-D symbol Ⓜ are trademarks of Dolby Laboratories Licensing Corporation.

To lock the controls

Set the HOLD switch to the direction of the arrow to lock the controls.

Note (FK5 only)

- The HOLD function applies only to tape operations; it does not lock the radio operation buttons.

To emphasize bass sound

To emphasize deep bass sound, set the SOUND switch to MEGA BASS. To emphasize deeper bass sound, set the switch to GROOVE.

Notes

- If the sound is distorted when set to GROOVE, set to MEGA BASS or NORMAL.
- Bass emphasis may not show great effect if the volume is turned up.

To protect your hearing—AVLS (Automatic Volume Limiter System) function

Set AVLS (Automatic Volume Limiter System) to LIMIT. The maximum volume is kept down to protect your ears, even if you turn the volume up. To cancel the AVLS function, set AVLS to NORM.

Note

- If the sound is distorted when you listen to the bass-boosted sound with the AVLS, turn down the volume.